

### 業界団体 トップに聞く

フォーマル産業に関連するメーカーや小売り、サービス、学校関連、個人が加盟する日本フォーマル協会。今期、小泉純一理事長が就任し新体制となった。コロナ禍でせしモニーやイベントの規模縮小、中止など大きな影響を受けたが、昨年から今年にかけて回復傾向が顕著になっている。改めて、時代に即したフォーマルのスタイルやマナー、ルールの啓発を主な事業とし、フォーマルの裾野を広げて業界を盛り上げていく。

——フォーマル業界の現状は。新型コロナウイルスの影響で、フォーマルは人と会って相手のことを思うことで成立するものと痛感しました。ですが、昨年1年を通して入卒園のリアル開催やコロナ禍で

日本フォーマル協会

## 小泉純一理事長



# 時代に即し業界盛り上げる

きなかつた結婚式の需要の高まりなど、間違いなくリベンジ消費も含めてウイズコロナで盛り上がってきました。23年もオケーションが戻ってきたことが大きく、各社は前年を超える好調な状況が続いています。

フォーマルの環境や意識は徐々に変わってきています。葬儀では、家族葬やお別れの会など人数やホテルで行われるなど多様化

しています。協会の「フォーマル110番」への質問や問い合わせも増えています。協会の重要な役割として、フォーマルの基本をしっかりと理解してもらい、時代の変化を捉えながらアドバイスしています。

リアル店舗にはお客様が戻ってきています。フォーマルはネット販売の規模が小さい。お客様は恥ずかしい思いをしたくない、この

——新理事長として。業界を盛り上げていくことが協会の意義であり、これまでと変わらないスタンスで取り組んでいきます。

その中で、業界の活性化のため、これまで累計約5万5000人が参加、コロナ禍では30人程度だったのが久しぶりの50人超えとなりました。ほかの各種検定も含め、これまで累計約5万5000人が参加しており、今後も力を入れていきます。

10月11日には、ベストフォーマル賞の授賞式を再開します。コロナ禍で、19年の20回目を最後に中止していましたが、21回目とし今のフォーマルシーンを見ていただく場を設けます。

日本フォーマル協会 76年、フォーマルスタイルの普及や関連産業の振興を目指す組織として設立。フォーマルに関わる各種スペシャリストやコーチの養成・普及、支援を基本方針に実施、マーケット調査・研究、イベント開催などの事業に取り組んでいる。7月末時点の企業会員数は44社。